

# 人が！音が！ハンド（手）でつながる音楽事業 小学生のドキドキ、わくわくハンドベル講座（全5回）

ハンドベルチーム myuーみゅうー

コース  
初動  
支援

## 申込内容

### ■事業の概要

小学生を対象に5回シリーズで行うハンドベル講座。最終回は成果発表会開催と豊中まつりに出演予定。みんなで1つの作品を作りあげる喜び、人とかかわりや協調性、達成感を味わうことのできる事業。

### ■目的

代表者の音楽ボランティア活動経験を生かした音楽で人と人をつないだり、異世代間交流をしたりして、地域を活気づけるお手伝いがしたい。

■交付決定額 100,000 円  
(事業予算 148,770 円)



## ◎活動の様子

8月6日（土）、豊中インキュベーションセンターにて、ハンドベルの発表会が行われました。この発表会は、7月から始まった講座の受講者（幼稚園児1人、小学生10人）が、これまでの成果を発表する場です。当日は、すでに講座を卒業した高校生や大学生なども含め、総勢15人が色とりどりのベルを奏でました。

「きらきら星」や「故郷」の演奏が始まると、ハンドベルの澄んだ音色が響きわたり、20人ほど集まった観客はウットリ。ところが、今子ども達に大人気の「マル・マル・モリ・モリ！」の演奏が始まると、会場は一転して大盛り上がり。子どもから大人まで楽しめるプログラム構成になっていて、観客を飽きさせませんでした。

また、ハンドベルチームの演奏の間には、観客がハンドベルを演奏できる体験会も行われ、出演者と観客と一緒にハンドベルを楽しむことができました。



ハンドベルは、1つのベルで1つの音しか出せません。出演者が息を合わせ、自分の担当の音を奏でること、はじめて曲が完成します。

演奏中の子ども達の表情は真剣そのもの。自分に与えられた役割を果たしたい一心で、自然と表情も引き締まります。

発表会終了後、子ども達は達成感に満ち溢れた笑顔を見せてくれました。この笑顔こそが、これまで練習してきた成果の表れなのだと感じました。

活動紹介へ

もどる